



### ゆず湯風呂キャンペーン

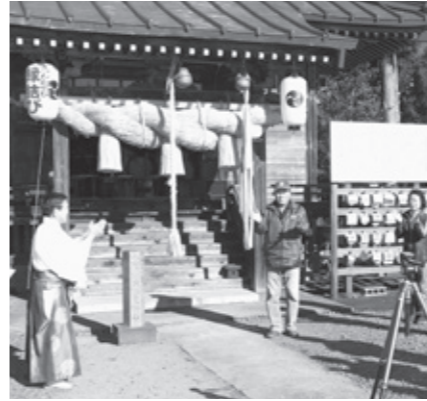
市観光協会鬼怒川・川治支部は、冬至を前にした平成27年12月18日(金)・19日(土)の両日、ゆず湯風呂キャンペーンを行いました。今年で19回目のこの催しは、無病息災と開運を願い、同支部加盟の宿泊施設など約60カ所がゆず湯風呂になるものです。

市営の鬼怒川公園岩風呂では、一足早い16日(水)に、約700個のゆずを浮かべ、同協会職員がキャンペーンのPRをしました。



**第88回日本学生氷上競技選手権大会**  
1月5日(火)～9日(土)に、細尾ドームリンクや霧降スケートセンター、県立霧降アイスアリーナ、今市青少年スポーツセンターで、日本学生氷上競技選手権大会が開催されました。

昭和8年度の第10回大会以来、今年で31回目を数えます。スピードスケートをはじめ、フィギュアスケート、アイスホッケーの競技が行われ、全国から146の大学の代表が出場。選手がすばらしいプレーや見事な技を披露するたびに、会場からは大きな拍手が送られました。



**森友瀧尾神社注連縄奉納**  
平成27年12月5日(土)森友瀧尾神社で注連縄の奉納が行われました。「おお杉御田植祭」で植えた稲を青刈りし約3カ月かけて作り、重さは約300キロにもなります。この注連縄の二本の大きな縄は男性と女性を意味し、ふさは「しめの子」と言われ、3人の子どもを表し、縁結び、子宝の注連縄です。

**わたらせ渓谷鐵道各駅イルミネーション**  
平成27年12月6日(日)、足尾と群馬県桐生市を結ぶわたらせ渓谷鐵道の16の駅でイルミネーションの点灯が始まりました。足尾地域は間藤、足尾、通洞原向の4駅に灯りがとまり、周囲は幻想的な雰囲気包まれていました。イルミネーションの点灯は、2月29日(月)まで開催されています。

### 日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会



平成27年12月18日(金)～21日(月)、日光霧降アイスアリーナと細尾ドームリンクを会場に、今回で第10回を迎える日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会が開催されました。全国から13チームが参加し、帯広選抜チームが初優勝を飾りました。

栃木県選抜チームは、19日(土)の初戦に、大阪・京都選抜チームと対戦しました。相手の隙をついての見事なカウンターで、FW小野がゴールを決めましたが、序盤から相手に攻撃の主導権を握られてしまい、結果1-5と敗れました。

その後、9～13位決定戦へと進み、20日(日)、21日(月)に愛知県選抜チーム、長野県選抜チームと対戦し、11位という結果になりました。



**今日の表紙**  
**日光市駅伝競走大会**  
平成27年12月20日(日)、穏やかな冬空のもと、駅伝競走大会が行われました。

一般の部は日光総合会館前から市役所本庁舎までの7区間28・7キロメートル、中学生の部は豊岡運動公園から市役所本庁舎までの6区間15・9キロメートルのコースで、全33チームが出場しました。一般の部(支部対抗)では今市支部が、一般の部(オープン)では白鷗大学が、中学生の部では今市中学校陸上競技部がそれぞれ優勝。一般の部(オープン)では、3区間の郡司康平選手が13分15秒の区間新記録を達成し、大会を盛り上げ活躍した選手として特別賞を受賞しました。

落合Bチームで5区を走った高橋愛さんは「新大瀨橋から先の坂がきつかったですが、声援のおかげで走りきることができました」と気持ちの良い笑顔を見せてくれました。

大会中、治道からは、選手の保護者などから温かい声援が飛び、選手たちは懸命にたすきをつなぎました。



**アイスホッケーエキシビションマッチ**  
平成27年12月16日(水)・17日(木)・19日(土)に日光霧降アイスアリーナでアイスホッケー女子日本代表とアメリカのプロリーグNHL所属のニューヨーククリベターズとのエキシビションマッチが行われました。日本代表として、日光市出身のD.F小池詩織選手も出場しました。

1勝1敗で迎えた19日(土)の最終戦は、お互いに激しい攻撃のぶつかり合いとなりましたが、FW浮田の先制点を含む3ゴールや、FW米山のゴールがあり、日本代表は終始試合をリードしました。

守備もリベターズの攻撃を防ぎきり、結果4-3で日本代表が勝利し、会場に足を運んだファンに大きな感動を届けました。